

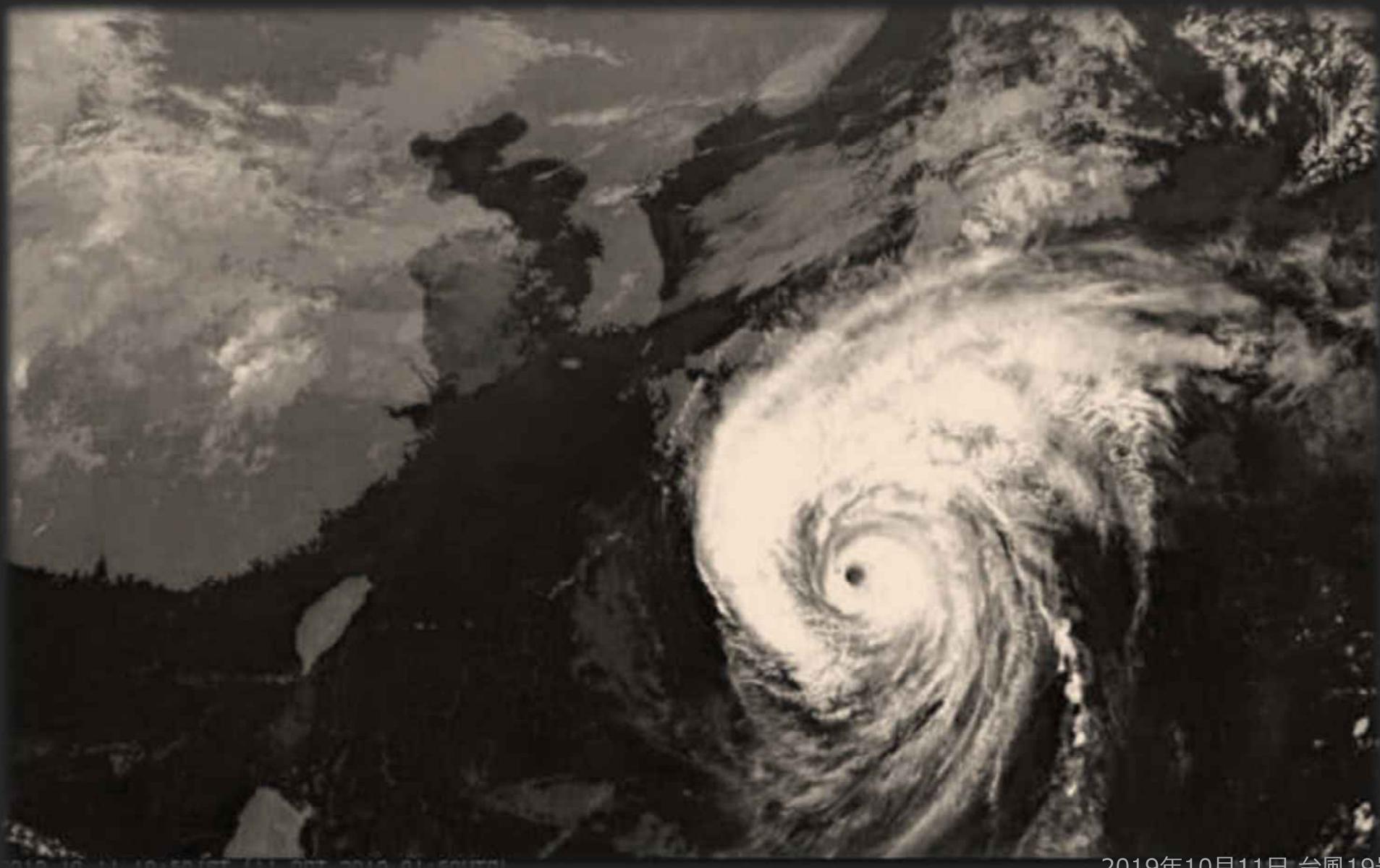
A grayscale aerial photograph of a mountainous region. A river or stream flows through a valley, which appears significantly swollen and wider than normal, indicating flooding. The surrounding hills and mountains are covered in dense vegetation. In the foreground, there's a cluster of buildings and some industrial structures near the water's edge.

# 水災害における ドローンの活用と可能性（命を守る）

2019年12月26日

一般社団法人 日本ドローン防災協議会

理事：幕内 利洋



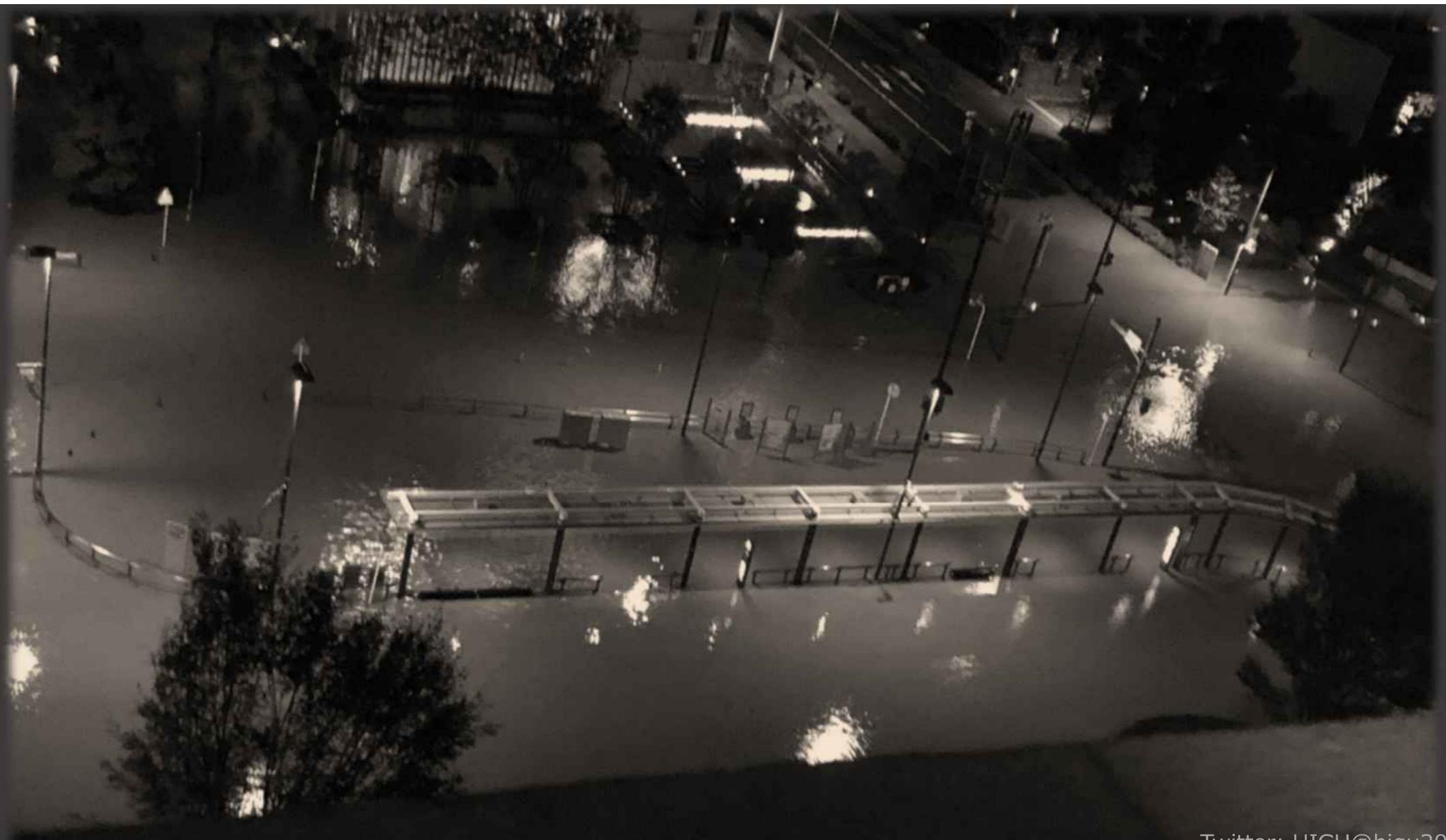
2019年10月11日 台風19号 (気象庁)



Twitter: hyuga@azmhyg1029



Facebook: Koichiro Takada



Twitter: HIGU@higu2020

僕らのできること  
命のために街が沈んだ日  
を忘れないでほしい

ドローン  
×  
水災害

神奈川県 川崎市幸区 小向4丁目

Google Earth



主宰 神奈川県幸警察署

# ドローン・マイクロドローンを 使用した官民合同災害訓練

実施日：2019年12月16日

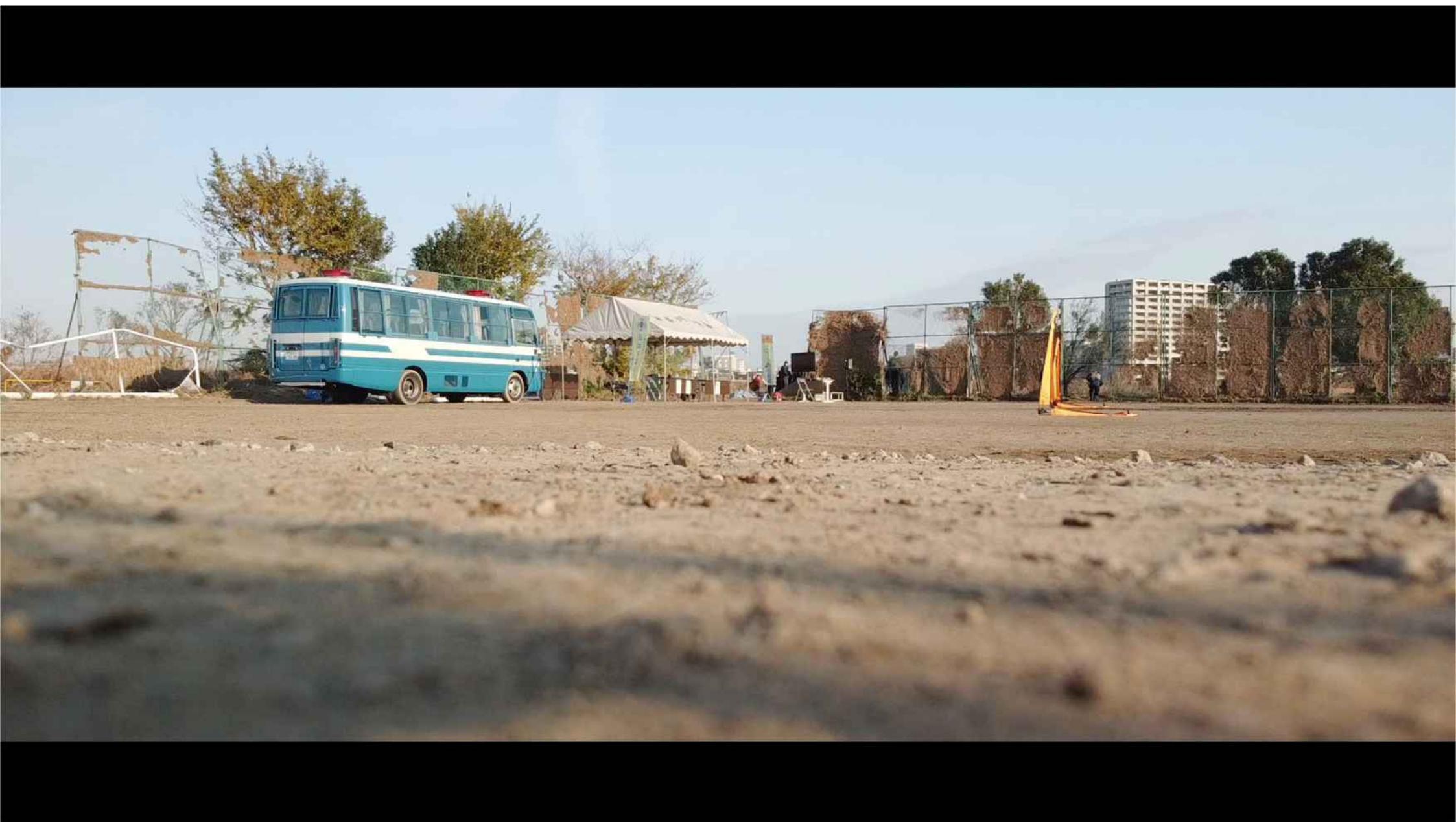
参加協力団体

川崎市

川崎市消防局、

(一社)日本ドローン防災協議会

ドローンコミュニティ：Wednesday Tokyo Whoopers



# 訓練想定1:

- 大破した被災車両内にマイクロドローンを飛行、要救助者の搜索、確認、および救出訓練



- ・アンダーパスポイント
- ・低い土地での立往生

直線: 約70m  
ぬかるみひどく足場が悪い





# ドローンの映像をリアルタイムでシェア



- ・車内、周囲の要救助者確認
- ・映像から救出ルート選定
- ・二次災害の確認



# 有益なこと

- 起動性が非常に高い
- マイクロ機の場合は、準備がスムーズ
- リアルタイム映像を簡単にシェア
- 小さいが故、車内侵入で確認できる
- 機体は安価、回収不能も想定内

# 今後の課題

- 飛行時間が3分半
- 窓が閉まっている場合は飛び込めない
- スモークガラスは認識し難い
- 天候に左右される

## 訓練想定2:

- 多摩川での溺者を発見、救命具を搭載したドローンで、警察及び消防と連携し救出訓練を実施



# 拡声ドローン+救命具運搬ドローン



助けます！



# 有益なこと

- 拡声ドローンは意外にも凄く良く聞こえる
- 約20分以上、定位置で発声。音源もリアルタイムに変更可能
- 汎用性を考慮し、投下専用機材を搭載せず、市販ドローンにマグネット方式で救命具を搭載

# 今後の課題

- 救命具搭載をマグネット方式にしたため、突風でターゲットより離れて落下
- 電波干渉により送信機がフリーズ

# 行政の方々へのお願ひ

- 送信機の電波干渉を確認。市販ドローンはいざという時に利用できないリスク想定を必要
- 警察、消防、特別団体に限り、より安定度の高い海外仕様ドローンや送信機(900MHz帯、5GHz帯)の利用を嘆願
- 多摩川に限らず水災害が想定される箇所での積極的な訓練実施を。あらゆる角度からトライ&エラーすべき
- 県民へのドローン啓蒙活動を行い、ドローン前提社会(あたりまえ)をもっと前のめりに！

# ドローン X 水災害





一般社団法人 日本ドローン防災協議会